

「布施の香り」

柏崎市花栄寺 九里悠禪

はな
か
華の香は

かぜ
風にさからいては行かず

せんだん
梅檀もタガラも

しきり
茉莉迦もまた然り

されど

よきひと
かおり
善人の香は風にさからいつつもゆく

よ
ひと
ちから
善き士の徳は

かた
かお
すべての方に薰る

『法句經』 第五十四偈 友松円諦師訳

花の香りは風に逆らっては進んで行かない。梅檀もタガラの花もジヤスマシンもみなそうである。しかし徳のある人々の香りは、風に逆らつても進んで行く。徳のある人はすべての方向に薰る。

(同偈 中村元訳)